

工業会 日本万引防止システム協会

西暦2021年度
令和3年度通常総会
議案書

～ 防犯民主主義実現に向けて ～

EAS 機器と防犯カメラとロス・プリベンション推進のための工業会

日時:令和3年6月3日(木) 開催
場所:主婦会館プラザエフ 9階スズラン

工業会日本万引防止システム協会令和3年度通常総会開催概要

テーマ:コロナ対応に学びLP 跳躍へ つながる心

- 日時 2021年6月3日(木) 14:00(受付開始13:30)～17:00
 - 主婦会館プラザエフ 第1・2部 9階スズラン 東京都千代田区六番町15番地
- 第1部 総会・活動報告 (14:00～14:45) <9階スズラン>

1. 開会
2. 会長挨拶
3. 議長選出
4. 議案

第1号議案: 令和2年度事業報告、収支決算の件

第2号議案: 名称変更にもなう規約改定の件

第3号議案: 令和3年度組織・人事の件

第4号議案: 令和3年度事業計画、収支予算の件

退任理事への感謝状贈呈、新役員挨拶、新会員紹介

5. 閉会

6. 感謝状贈呈 東京都立大学 名誉教授 多氣昌生先生

(現: 国立研究開発法人 情報通信研究機構 電磁界研究所 電磁環境研究室 上席研究員)

7. 認定個人情報保護団体・個人情報管理室の活動について 稲本室長

8. 推奨顔認証システム制度の定着化に向けて 山本 WG 長

9. 科学警備講習会の立ち上げについて 青柳 P J リーダー

10. JEAS メルマガ、ロス対策士試験、ロス対策年間チャート 近江副会長

第2部 記念講演会 (15:00～17:00) <9階スズラン>

1. “万引きを生きる手段にさせないために一犯罪行為の背景に目を向ける<仮題>

立命館大学衣笠総合研究機構専門研究員 掛川 直之先生

(同志社大学・龍谷大学・四天王寺大学・森ノ宮医療大学非常勤講師、5月より東京都立大学人文社会学部助教)

いまだに国の更生政策の枠外であった万引の未然防止や初犯の再犯防止に焦点を当て、万引防止システム等の有用性を再認識したいと思います。

2. “コロナで進展した中国の技術・社会変容” <仮題>

国立研究開発法人 新エネルギー・産業技術総合開発機構 (NEDO)

前北京事務所長 高木 重孝 様

コロナで進展した中国の技術・社会変容の中で、カメラの取り扱いを含めデジタルの社会実装から得られる効果と教訓を拝聴します。我々JEASは市民の支持が得られる防犯機器やシステムの普及を目指しており、その参考とさせていただきます。

3. 来賓挨拶

総務省 総合通信基盤局 電波部電波環境課 課長補佐 梶原 亮 様

全国万引犯罪防止機構副理事長 樋口建史様 (元警視総監、元ミャンマー大使)

【第3部意見交換会の中止し、関係の皆様にはオンライン配信いたします】

新型コロナウイルスの感染拡大への防止策として、本年も第3部意見交換会を中止とさせていただきます。また、総会及び記念講演についても会場参加は会員限定とさせていただきます。ご利用ユーザー様及び関係の皆様へは、活動報告・特別講演の映像配信 (Microsoft Teams または YouTube 限定ライブ配信) を準備しております。今後は、当工業会のホームページで最新情報の確認をお願いします。

工業会 日本万引防止システム協会(JEAS) <工業会活動の主旨>

当工業会は、万引防止システムの産業的、社会的な役割を果たすために以下の活動を行う。

1. 万引防止システムの円滑な普及、発展に資する制度・政策・計画等を建議し、実行する。
2. 行政機関、関連団体あるいは生活者等の間での認識向上、相互の間の調整を行う。
3. 万引防止システムに関する内外の情報収集と提供を行い、業界の健全な発展と安全で豊かな国民生活に寄与することを目的とした活動を行う。

(第1号議案) 西暦 2020 年度 令和 2 年度事業報告、収支決算の件

1. 事業の概要

工業会 日本万引防止システム協会(略称 JEAS)は、お蔭様を持ちまして設立より 19 年が経ちました。平成 30 年には経済産業省より EAS と防犯カメラ分野の工業会認定を受け、昨年 9 月に個人情報保護委員会認定の認定個人情報保護団体(※1)となり、万引防止システム関連に従事するあらゆる企業が参画する総会員数 49 法人の産業団体に成長しております。EAS 機器等の万引防止システムの健全な普及促進を目的に、多くの諸課題に取り組み、成果を生んでまいりました。これもひとえに、会員の皆様をはじめ、関係省庁、関連団体の皆様のご協力の賜物と深く感謝しております。

(1) コロナによって私たちが知っている日常は一変しました。パンデミックによって引き起こされる急激な変化を制御することはできませんが、それにどう対処するかは私たちの問題です。一例として、当工業会はコロナ感染予防のために、サーモカメラを昨年 3 月に国の税制優遇機器に加えました。7 月には、冊子「店舗やさまざまな施設でのサーモグラフィ・システムの普及に向けて」(※2)を発表しました。現在は多くの施設でサーモカメラが活用されるになりました。

さて、最近の万引犯罪の状況ですが、我が国の刑法犯認知件数がピークの平成 14 年の 285 万件から令和 2 年には 61 万件と四分の一以下になる中で、万引犯罪の認知件数は 14 万件/平成 14 年から 8 万件/令和 2 年へと減少傾向は弱く、その構成比では全刑法犯認知件数の 4.9%から 14.2%になるまでに増加しています。またその特性として高齢者の万引犯罪割合増加(マイバック万引など)、組織的な大量万引による高額被害事案が増加するなど、万引犯罪の複雑化、悪質化が定着化してきております。

(2) 万引防止システムに関して、大型商業施設や専門店チェーンでは、顔認証システムの普及が進んでおります。さらに会員各社からも中型店や小型店用の顔認証内蔵 IP カメラの提供が始まりましたので、商店街などにも普及が加速するものと思います。EAS ステッカーの出荷枚数や工業会申請数は昨年の前半は減少傾向でしたが、後半は前年を上回る勢いで回復しました。

一方で、その画像を扱う機器は、安全性と個人情報保護等の遵守が社会的要請となっております。そのため、国内の大手メーカー等が結集し、小売業向け万引防止用「推奨顔認証システム制度」を創設しました。昨年 6 月に、ガイドラインに基づく審査に合格した 4 社 4 システムを認定機種として報道発表(※3)しました。さらに、それらのシステムを安全にしかも的確に操作するためのスキルを持った科学保安を養成するプロジェクトを創設しました。科学保安員がよりの確に来店客の応対ができる仕組みが地域社会には必要と考えます。

(3) 昨年 10 月には各社 25 名の若手向け第 6 回 JEAS 講習会を実施し、業界人として必要な法的知識や技術知識を取得しました。会員間では、工業会 HP や公式フェイスブックや JEAS 情報メールで日々多くの情報を共有しております。さらに令和 3 年度に向けて無人店舗・セルフレジ・業務効率化などの DX 推進事例の調査をする DX 推進プロジェクトの組成を行い、ユーザー様向けの JEAS ロス対策メルマガ配信の準備を開始しました。今後も安全・安心のために向けたつながりの輪を構築して参ります。

(※1) 交手式



(※2) ガイド



(※3) 認定式



2. 工業会の活動報告

<理事会>

令和2年 4月15日
令和2年 6月4日(総会)
令和2年 7月10日
令和2年 9月18日
令和2年 12月5日
令和3年 2月5日

<運営委員会>

令和2年 4月15日
令和2年 7月10日
令和2年 9月18日
令和2年 12月5日
令和3年 2月5日

3. 各委員会活動報告

(1) ユーザー団体幹部との万引犯罪防止対策会議、関係官庁よりの連絡対応及び委員派遣

※はオンラインでの参加

- ・4月8日 日本防犯設備協会の片岡代表理事と推奨顔認証制度について意見交換
- ・5月27日 東京都教育庁サモグラフィ担当を訪問
- ・5月12日 東京不正検査研究会講師
- ・6月8日～11日 推奨顔認証システム審査(日本メカトロニクス)
- ・6月16日 万防機構通常総会 主婦会館
- ・6月16日 京女子医大と東京都立大学との電界強度調査会議
- ・7月8日～9日 ペガサス政策セミナー※
- ・7月22日 万防機構運営委員会※
- ・7月31日 モデル店舗審査 江戸川区内のセブンイレブン
- ・8月3日 個人情報保護委員会とTV会議※
- ・8月31日 JEAS 感謝状贈呈式(森田氏)
- ・8月7日 神奈川県高齢者再犯防止会議※
- ・8月28日 万防機構理事会※
- ・8月28日 保護者リーフレットの記者発表※
- ・8月31日 万防機構事務局会議※
- ・9月1日 日経 SDGs フォーラム参加※
- ・9月16日 自動認識システム大賞発表会参加
- ・9月24日 渋谷 PJ 運営委員会※
- ・9月30日 工業会 JEAS が認定個人情報保護団体認定
- ・10月2日 神奈川県高齢者万引防止委員会※
- ・10月6日 万防機構 大量窃盗会議
- ・10月12日 ヤフーの吉田部長とWeb 教育会議
- ・10月16日 東京万引き防止官民合同会議委員長会議 福井顧問感謝状授与
- ・10月21日 モデル店舗審査 板橋区内のセブンイレブン
- ・10月22日 個人情報保護委員会 認定証書の手交式
- ・10月23日 第6回 JEAS 講習会開催 25名参加
- ・10月28日 万防機構 理事会※
- ・10月28日 小売業調査ミーティング※
- ・10月29日 アマゾンの EAS 解除機の出店停止の依頼
- ・11月12日 万防機構 大量窃盗会議※

- ・11 月 13 日 万防機構 田嶋要代議士と高齢者万引防止打ち合わせ
- ・11 月 18 日 万防機構 小売業ロス調査の打ち合わせ※
- ・11 月 20 日 個人情報保護委員会 万防機構の緊急通報システムの PIA について
- ・11 月 20 日 リテール AI 研究会 田中代表と打ち合わせ
- ・11 月 25 日 万防機構運営委員会※
- ・11 月 25 日 小売業調査打ち合わせ※
- ・11 月 26 日 南大沢署で養成講座講師
- ・12 月 1 日 万防機構 個人情報保護委員会・JIPDEC PIA 研修※
- ・12 月 2 日 国際画像機器展 2020 見学
- ・12 月 3 日 万防機構 神奈川高齢者会議(TV 会議)
- ・12 月 8 日 JEAS NACS と個人情報保護指針会議※
- ・12 月 9 日 万防機構 足立区の万引防止会議
- ・12 月 10 日 京都コンGRES議員連盟の大会※
- ・12 月 10 日 元ユニクロの佐藤誠氏の感謝の集い※
- ・12 月 11 日 警視庁へ総合防犯士会の紹介
- ・1 月 13 日 万防機構 LP 教育制度作成委員会※
- ・1 月 14 日 日本ボランタリーチェーンセミナー※
- ・12 月 15 日 個人情報保護委員会 対象事業者研修※
- ・12 月 15 日 万防機構 事務局会議※
- ・12 月 19 日 総合防犯士会 関東大会※
- ・12 月 21 日 総合防犯士会成田会長※
- ・12 月 23 日 万防機構 運営委員会※
- ・12 月 24 日 サニーヘルスの来訪(入会検討)※
- ・12 月 15 日 万防機構 事務局会議※
- ・12 月 22 日 万防機構 事務局会議※
- ・1 月 15 日 シグマの新部長 近藤氏来社
- ・1 月 19 日 JEAS 新春セミナー(カメラ利用のマルチステイクホルダー)※
- ・1 月 20 日～21 日 ペガサス政策セミナー※
- ・1 月 20 日 IPA の DX 契約書セミナーの講師の打ち合わせ※
- ・1 月 20 日 京都コンGRES説明会※
- ・1 月 21 日 神奈川高齢者プロジェクト最終会議※
- ・2 月 5 日 JEAS 運営委員会、理事会※
- ・2 月 10 日 JEAS 紹介ビデオ スタジオ録音立ち合い
- ・2 月 10 日 スーパーマーケットショー見学。(万防機構コーナーあり)※
- ・2 月 19 日 セキュリティショー登壇者会議※
- ・2 月 25 日 市川ビル視察
- ・2 月 2 日 万防機構・PIA 打ち合わせ※
- ・2 月 2 日 万防機構・LP 教育制度委員会※
- ・2 月 4 日 万防機構・渋谷 PJ 運営委員会※
- ・2 月 17 日 万防機構理事会※
- ・2 月 20 日 公認不正検査士の東西交流会※
- ・2 月 20 日 日本福祉大セミナー「高齢者万引問題」※
- ・3 月 4 日 渋谷 PJ 検証委員会(TV会議)※

- ・3月7日 京都コンgresライブ中継確認
- ・3月8日 JEAS 準備ブースからの Teams 配信
- ・3月9日 JEAS セミナー登壇と顔認証メーカー会議
- ・3月10日 一般社団総合防犯士会総会と分科会参加
- ・3月11日 総合防犯士会セミナー登壇
- ・3月12日 万防機構セミナー登壇
- ・3月15日 日本保安 青柳様打ち合わせ 科学保安講習会について
- ・3月16日 PPC認定個人情報保護団体シンポジウム※
- ・3月17日 万防機構 大量窃盗会議※
- ・3月19日 万防機構 LP教育制度委員会(TV会議)
- ・3月19日 日経新聞本社でセキュリティショー担当の石井様と打ち合わせ
- ・3月23日 個人情報保護法 PIA の実施プログラム会議※
- ・3月24日 万防機構 運営委員会※
- ・3月25日 官民合同会議 防犯設備委員会(TV会議)ガイドラインの改定について※

(2) 政策・研究委員会

開催:令和2年4月9日、7月3日、9月4日、11月27日、令和3年1月29日

- ・市場規模調査のまとめ
- ・6月4日の通常総会での市場規模報告と中国訪問報告
- ・10月23日第6回 EAS 講習会実施 25名参加
- ・7月中国防損協会の会合は延期
- ・ユーザー様アンケート調査の検討
- ・マイバック万引被害の情報収集、DX 分野の情報収集
- ・「無人店舗などの DX 推進と LP 両立のための調査プロジェクト」略して「DX 調査プロジェクト」を起案

(3) 技術基準委員会

開催:令和2年3月27日、7月7日、9月11日、11月27日、令和3年1月29日

- ・総務省 4月から端末機器に「不正アクセス防止機能の義務化」の状況確認
- ・東京女子医科大学を中心とした中間周波のばく露評価モニタリングへの協力
- ・北大での医療機器への干渉テスト継続。4社7機種の要望があったが、コロナ禍の事情で3社3システムを実施。未実施機種の出荷措置について、規定を設けた。第3回理事会で承認。

(4) カメラ画像安全利用推進委員会

・開催:令和2年4月14日、7月3日、9月4日、11月19日、令和3年1月29日

- ・サーモカメラ・プロジェクトの起案
- ・6月に推奨顔認証システムの試験、7月17日4社4システムの認定を報道発表
- ・7月17日聴いて納得！改正個人情報保護法セミナーを開催
- ・認定個人情報保護団体と個人情報管理室の準備をして9月30日に認定される。

(サーモカメラ・プロジェクト)

開催:令和2年6月19日、7月30日

- ・3月23日にサーモカメラの税制優遇開始
- ・サーモカメラの安全な普及活動に役立つ冊子を7月30日に発出
(個人情報管理室)
- ・11月5日認定記念行事『ADR 基礎講座～初期の修復的対話をめざして～』を開催。
- ・12月8日日本消費生活アドバイザー・コンサルタント・相談員協会より、JEAS 個人情報保護指針について指導をいただく。
- ・1月19日(火)『カメラ利用のためのマルチステークホルダープロセス』という演題で、板倉陽一郎弁護士から解説を伺う。なお、板倉弁護士とは12月4日付けで、会として法律相談等をできるように委託契約を締結。

(5)RFID 研究・ソースタギング推進委員会(プロジェクト)

- ・休会中

(6)総務委員会

開催:令和2年4月13日、7月3日、9月11日、11月27日、令和3年1月29日

通常総会 2020年6月4日(木)午後 主婦会館

感謝状贈呈:株式会社セブン&アイ HLDGS. 及び 伊藤監事、辻委員

記念講演:日本更生保護学会会長・中央大学名誉教授 藤本哲也様

(株)PPIH リスクマネジメント本部 危機管理部部長 後藤信明様

- ・海外から来られた新たな仲間(1)(2)
- ・法人化の準備と定款作成完了
- ・新型コロナウイルスへ安全対策/Web 会議/Web カフェ開催
- ・4月17日新型コロナからお客さんと従業員を守るためにすべきこと発出
- ・5月26日の新事務所(YOTSUYA TOWER7 階)への移転
- ・15分勉強会は「東レが開発した RFID タグについて」「CAD や VR を活用」「サーモカメラの基礎知識」「リテール AI 研究会の活動紹介」「画像認識による人検出と動体追跡技術」を実施。
- ・3月7日～12日国連第14回国連犯罪防止刑事司法会議京都コンgresにバーチャル出展
- ・3月9日～12日セキュリティショーの出展と3月9日セミナー実施(リアル&オンライン)
- ・3月末にロス対策テキストと令和2年スーパーマーケット白書の会員配布
- ・株式会社 ファーストリテイリング佐藤誠氏と高千穂交易(株)森田勉氏に感謝状贈呈
- ・工業会 JEAS メルマガ配信の起案
- ・HP 上期前年比 120.8(前年 132)%, 下期前年比 75.1(前年 190)%, フェイスブックフォロア 48(昨年 36)名
- ・JEAS ステッカー及び POP の普及 計本年 18,500 枚(前年 7,900 枚)
- ・工業会の申請受付 本年 99 件(前年 42 件)

<パブリシティ>

セキュリティ産業新聞 5 月 10 日号「今こそ、Web 教育+3 人文殊で豊かな人間形成を目指す」
セキュリティ産業新聞 6 月 10 日号 通常総会と記念講演
警備保障タイムズ 6 月 11 日号 通常総会と記念講演
警備新報 6 月 25 日号 通常総会と記念講演
セキュリティ産業新聞 7 月 10 日号「限界を知ることによって主体的に生きる サーモ JP 始動へ」
セキュリティ産業新聞 7 月 25 日号 改正個人情報保護セミナー
TBS 7 月 29 日あさチャン「マイバック万引問題」
テレビ朝日 7 月 30 日羽鳥慎一モーニングショー「マイバック万引問題」
警備保障タイムズ 8 月 1 日号 改正個人情報保護セミナー
警備新報 8 月 5 日号 サーモカメラ冊子 正しく説明する唯一の冊子を作成
セキュリティ産業新聞 8 月 10 日号 サーモのガイドライン作成
警備保障タイムズ 8 月 20 日号 サーモカメラの普及促進・管理運用の注意点掲載
セキュリティ産業新聞 8 月 25 日号「保護者用冊子作り・重なり合う合意で暴力装置を収めたい」
警備保障タイムズ 10 月 11 日号 認定個人情報保護団体認定
セキュリティ産業新聞 10 月 10 日号 認定個人情報保護団体認定
セキュリティ産業新聞 8 月 25 日号「保護者用冊子作り・重なり合う合意で暴力装置を収めたい」
セキュリティ産業新聞 10 月 25 日号「顔認証技術は民主的利用を基底とする」証明の旅
警備新報元旦号元旦号 1 月 1 日号 工業会 JEAS 会長挨拶
セキュリティ産業新聞新年号 1 月 10 日号 工業会 JEAS 会長挨拶
セキュリティ産業新聞 1 月 25 日号カメラ利用のためのマルチステークホルダープロセスセミナー
警備保障タイムズ 2 月 1 日号カメラ利用のためのマルチステークホルダープロセスセミナー
警備新報 2 月 5 日号カメラ利用のためのマルチステークホルダープロセスセミナー
セキュリティ産業新聞 2 月 10 日号「国家百年の大計 LP 教育を創った先駆者の進化と融合」
セキュリティ産業新聞 3 月 25 日号「真の自由へ、プロに求められる技能と技量」

<会員の増減>

正会員入会 2 社 : (株) SGI、(株) 杏林社
賛助会員入会 1 社 : サニーヘルス (株)
特別会員入会 2 社 : 関西万引対策連合会、一般社団法人リテール AI 研究会
正会員退会 1 社 : KDDI (株)

<法人組織名変更>

2 社 : CIA (株)、三愛化成商事 (株)

4. 会員名簿

【正会員】

企業・団体名
アイアンドティテック(株)
IDEC ファクトリーソリューションズ(株)
アクシスコミュニケーションズ(株)
アドセック(株)
(株)エイジス
(株)SGI
NECソリューションイノベータ(株)
エム・ケー・パビック(株)
(株)オカムラ
(株)キャトルプラン
(株)杏林社
グローリー(株)
(株)ゴジョウ・ウェイズ
(株)KSM
(株)KDDI
サクサ(株)
(株)セキュリティデザイン

企業・団体名
CIA(株)
(株)GeoVision
シグマ(株)
セコム(株)
セフトHD(株)
高千穂交易(株)
タカヤ(株)
チェスコムアドバンス(株)
チェックポイントジャパン(株)
(株)店舗プランニング
日本電気(株)
パナソニックシステムソリューションズ ジャパン(株)
ビブリオテカ・ジャパン(株)
マイティキューブ(株)
Matsuo Sangyo(株)
(株)三宅

正会員数 33 社

【賛助会員】

企業・団体名
沖電気工業(株)
(株)自己啓発協会
三愛化成商事(株)
(株)日本保安
(株)ロケット
(株)JSS
サニーヘルス(株)

【特別会員】

企業・団体名
公益社団法人 日本防犯設備協会
一般社団法人 日本自動認識システム協会
一般社団法人 全国警備業協会
NPO 法人 全国万引犯罪防止機構
関西万引対策連合会
一般社団法人リテール AI 研究会
タグ & パック事務局

※50 音順(2021 年 3 月 31 日現在)

西暦 2020 年度

5. 令和 2 年度収支報告

令和2度(第十九期)収支報告書 案

令和3年3月31日

収入			支出		
	予算	実績		予算	実績
前期繰越額	3,161,445	3,161,445	1. 公益事業	6,476,865	5,851,438
1. 公益事業	7,707,260	8,700,300	(1)人件費	305,556	305,556
(1)会費収入	4,655,260	4,480,000	(2)家賃	694,910	694,910
正会員 32社	4,235,260	4,020,000	(3)事業活動費	4,802,079	4,527,394
賛助会員 5社	240,000	200,000	①旅費交通費	113,000	19,150
新規加入 3社	180,000	260,000	②通信費	207,320	316,509
(2)総会会費・新年会会費	100,000	0	③交際費	55,000	43,864
(3)ステッカー・POP売上	1,125,000	2,055,300	④会議費(会場費他)	77,000	124,408
(4)調査・研究受託事業(顔認証)	1,385,000	880,000	⑤事務用消耗品	201,500	157,147
(5)設備証明書発行事業	442,000	1,285,000	⑥運賃(宅配・メール便)	209,000	99,714
2. 収益事業	40,000	108,000	⑦印刷費(ステッカー・リーフレット)	483,359	681,008
(1)教育事業	40,000	108,000	⑧宣伝広告費(HP・広報・調査)	2,117,500	2,095,223
(2)出版事業	0	0	⑨支払手数料	20,000	23,870
3. その他	4,380	50,038	⑩租税公課	400	93,573
(1)受取利息	0	38	⑪雑費(引越越し費用)	110,000	23,962
(2)雑収	4,380	50,000	⑫図書費	70,000	143,966
(単年度収入計)	7,751,640	8,858,338	⑬福利厚生費	0	0
			⑭会費	110,000	111,000
			⑮機器評価(推奨顔認証試験)	1,028,000	594,000
			(4)総会費用	674,320	323,578
			2. 収益事業	1,181,466	1,113,766
			(1)人件費	305,556	305,556
			(2)家賃	694,910	694,910
			(3)収益事業等の制作費	161,000	113,300
			(4)予備費	20,000	0
合計	10,913,085	12,019,783	合計	7,658,331	6,965,204
			次年度繰越残高	3,254,754	5,054,579
総計	10,913,085	12,019,783		10,913,085	12,019,783

監 査 報 告 書

令和2年4月1日から令和3年3月31日までの令和2年度における会計及び業務の監査を行ない次の通り報告する。

1. 監査の方法の概要

- (1) 会計監査について帳簿並びに関係書類の閲覧など必要と思われる監査手続きを用いて計算書類の正確性を検討した。
- (2) 業務監査について理事会及び理事からの業務の報告を聴取し、理事会に出席し、監査手続きを用いて業務執行の妥当性を検討した。

2. 監査意見

令和2年4月1日から令和3年3月31日までの期間における当工業会の収支計算書類は適正かつ正確であり、指摘すべき事項は認められませんのでここにご報告申し上げます。

令和3年 6月 3日

工業会 日本万引防止システム協会

監事

森 雅 裕 

同

山根 久 和 

(第2号議案) 名称変更にもなう規約改定の件

令和元年の総会以降、公式に名称「工業会 日本万引防止システム協会」を使っていたが、一般に定着したと判断し、令和2年度9月18日(金)第3回理事会の決議にて、この名称をJEASの正式な組織名称としました。本総会をもって規約の名称部分の改定を行います。

西暦 2021 年度

(第3号議案) 令和3年度の組織、人事の件

理事 本川勝広氏 マイティキューブ(株)
上野順子氏 NECソリューションイノベータ(株)
桑原春奈氏 (株) Geo Vision
佐藤賢二氏 (株) ゴジョウ・ウェイズ

上記以外の、理事及び監事については、令和2年度より任期2年で就任いただいていますので、3号議案成立をもって、令和3年度の役員人事は次のとおりとなります。

工業会 日本万引防止システム協会役職 (案)

No.	工業会役職	社名・団体名	役職名	氏名
1	会長	高千穂交易(株)	事業開発室	稲本義範
2	副会長	(株) 三宅	代表取締役社長	三宅正光
3	副会長	NPO 法人 全国万引犯罪防止機構	理事 LP 教育制度作成委員長	近江 元
4	理事 (政策・研究委員会)	IDEC ファクトリーソリューションズ(株)	EAS 事業本部 本部長	谷 義彦
5	理事 (政策・研究委員会)	キャトルプラン(株)	代表取締役社長	佐藤圭三
6	理事 (政策・研究委員会)	(株)セキュリティデザイン	資材購買部長	那谷幸平
7	理事 (政策・研究委員会)	(株)店舗プランニング	代表取締役	飛永泰男
8	理事 (政策・研究委員会)	日本電気(株)	関東甲信越支社 産業第二営業部	摺田祐司
9	理事 (政策・研究委員会)	ビブリオテカ・ジャパン(株)	営業部部長	松崎泰二
10	理事 (総務委員会)	マイティキューブ(株)	代表取締役社長	本川勝広(新任)
11	理事 (総務委員会)	(株)オカムラ	商環境事業本部 セールスサポート部	雑賀真良
12	理事 (総務委員会)	(株)エイジス	新規事業推進室長	米山英志
13	理事 (総務委員会)	NECソリューションイノベータ(株)	九州支社第二グループ 主任	上野順子(新任)

14	理事 (事務局長、技術基準委員会)	タカヤ(株)	事業開発本部RF事業部 営業部SS担当マネージャー	田丸典億
15	理事 (カメラ画像安全利用推進委員会)	グローリー(株)	国内カンパニー営業本部 画像認識ソリューション推進統括部 生体・画像認識販売企画部 販売企画グループ グループマネージャー	山本健二
16	理事 (カメラ画像安全利用推進委員会)	(株)GeoVision	企画営業部チーフ	桑原春奈(新任)
17	理事 (個人情報管理室)	(株)ゴジウ・ウェイズ	代表取締役社長	佐藤賢二(新任)
	監事	Matsuo Sangyo(株)	執行役員統括部長	森 雅裕
	監事	セフトHD(株)	代表取締役社長	山根久和

敬称略・順不同

顧問

佐藤 聖 (一財)流通システム開発センター 元調査部長、福井 昂 マイティキューブ(株)顧問
井出尊信 高千穂交易(株)代表取締役社長

委員会

- 総務委員会
【委員長】：近江氏 【委員】：福井氏、米山氏、雑賀氏、上野氏、田中崇氏、松永氏
- 政策・研究委員会
【委員長】：摺田氏 【委員】：佐久間氏、谷氏、那谷氏、松崎氏、飛永氏、佐藤圭三氏
- 技術基準委員会
【委員長】：田丸氏 【委員】：瀬澤氏、松尾氏、多ヶ谷氏
- カメラ画像安全利用推進委員会
【委員長】：三宅氏 【委員】：山本氏(WG長)、摺田氏、新井氏、桑原氏、宮本氏、井上氏

新プロジェクト

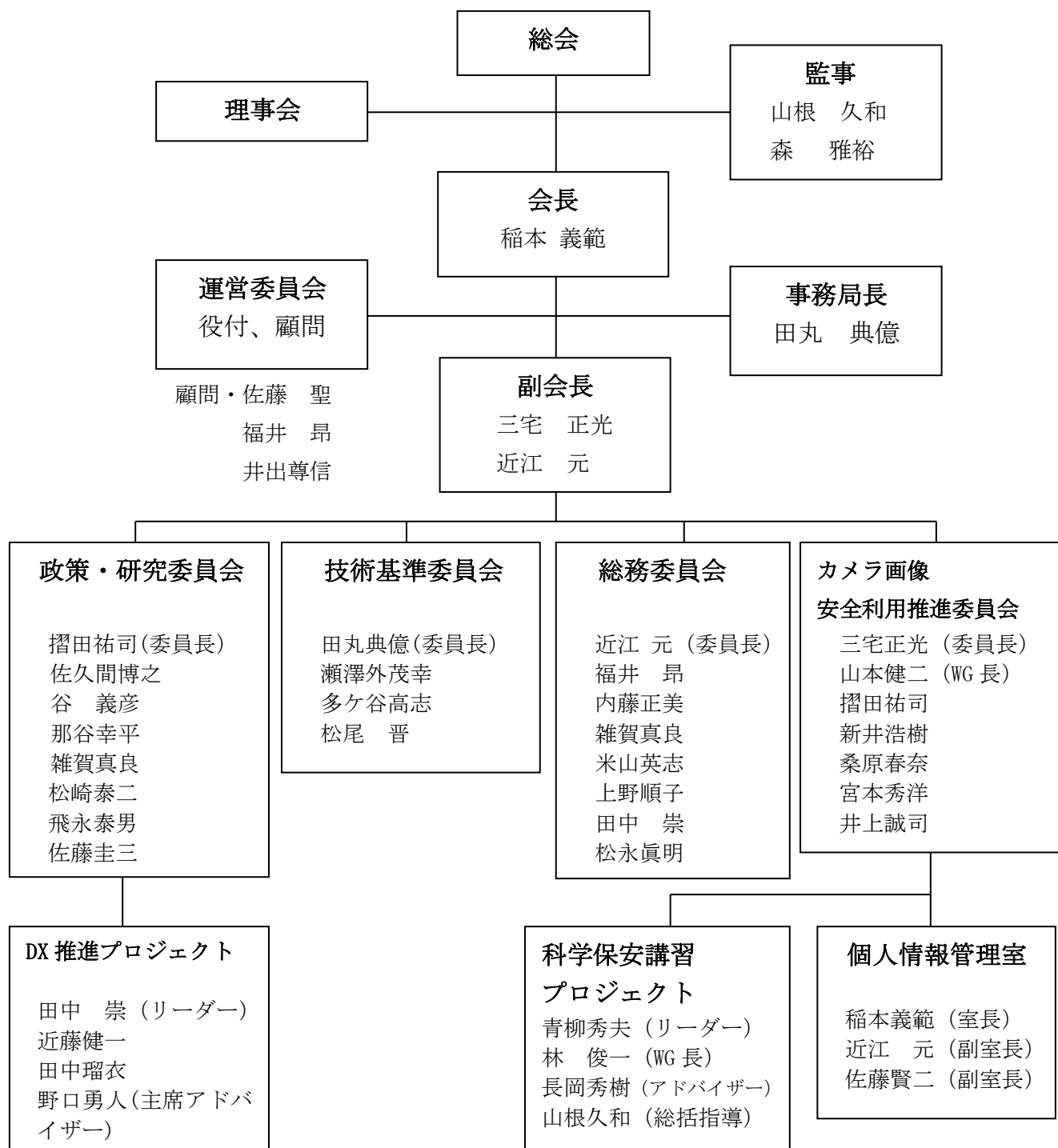
- 科学保安講習プロジェクト
【リーダー】：青柳氏 【委員】：林氏(技術WG長)、長岡氏(データ活用アドバイザー)、山根氏(総括指導)
- DX推進プロジェクト
【リーダー】：田中崇氏 【委員】：近藤氏、田中瑠衣氏、
【主席アドバイザー】：セキュリティ産業新聞社 編集長 野口勇人氏

個人情報管理室

【室長】：稲本氏、【副室長】：近江氏、【副室長】：佐藤賢二氏

(順不同)

【令和3年度 工業会 日本万引防止システム協会組織図】（案）



(第4号議案) 令和3年度事業計画、収支予算の件

1. 事業計画

万引撲滅・ロス対策を通して、犯罪に強い持続的社会的実現に向けてJEASの役割を果たそう！

JEAS は万引犯罪撲滅・ロス対策を目指す唯一のソリューション団体として、万引防止システム市場の円滑な拡大と発展を支えるための仕組みや制度づくり、万引防止システム普及のための調査研究、行政機関、各種団体、報道機関との連絡・調整等、活発な活動を繰り広げております。

本年度、当工業会では、以下の観点で事業及び各対策を強化していく所存です。

テーマ： 顧客満足度向上と市場拡大

- 1) 工業会 日本万引防止システム協会の認知度UPのためユーザー団体様や関係機関との連携強化並びに会員増強
 - ・研修会や効果事例の紹介提案 (3月日経セキュリティショー出展や会場セミナーなど)
 - ・6月日経リテールテックOSAKA2021にブース&バーチャル出展、セミナー開催<新>
 - ・先端設備等に係る生産性向上要件の証明証発行の工業会活動
 - ・小売業のユーザー様向けに工業会ロス対策メルマガを配信<新>
- 2) 万引防止システムの理解を深めていただくための広報活動
 - ・2021年度ロス対策年間チャートの制作と配布
 - ・各社の商品紹介を行う共同販促の検討 <新>
 - ・新聞や雑誌などへの運用事例の強化 <新>
- 3) 万引防止システムの知識向上のための研修
 - ・15分勉強会/JEASメール/JEASフェイスブック等での情報提供
 - ・10月第1回科学保安講習会開催 事9月前講習開催 <新>
- 4) 心臓ペースメーカーなどの医療機器装着者と共存を図るための活動
 - ・EASステッカーやEAS導入店表示POPの普及促進、北大での干渉テストの継続実施
- 5) 無人店舗などのDX推進とLP両立のための調査
 - ・DX推進プロジェクト開始 <新>
- 6) 機器の信頼性アップのための対策推進
 - ・第2回推奨顔認証システム審査と推奨顔認証ステッカーの普及促進
 - ・電波法、電安法などの関連知識習得の勉強会 <新>
- 7) 解除器の盗品流通防止活動
- 8) 万引防止システム関係に係る関係法令対策活動
 - ・改正個人情報保護法セミナーとPIA(プライバシー影響評価)推進の検討
 - ・5月情報システム・モデル取引・契約書第二版セミナー2回コース <新>
 - ・個人情報管理室・対象事業者への情報提供 <新>
- 9) 業界発展を目的とした調査、提案活動
 - ・海外から来られた新たな仲間の紹介
 - ・女性理事誕生・活躍への環境整備 <新>
 - ・ロス・プリベンション教育の推進(万防機構LP教育制度作成員会・LPを学ぶ会支援など)
 - ・越境データの利活用情報収集と冊子作成 <新>
 - ・SDGsの実践となる目標の設定と進捗管理 例:画像の活用でロス削減と生産性向上 <新>
- 10) 所轄官庁はじめ関連諸団体との連携強化
 - ・電波及び機器に関することについては、総務省・経済産業省・厚生労働省と連携
 - ・万引防止活動に関しては、警察庁・都道府県警察・全国の万引防止団体と連携

2. 令和3年度事業予算案

<収入予算案>

前期繰越額	・ ・ ・ 5,054,579	
1. 公益事業	・ ・ ・ 8,985,000	
・ 会費収入	・ ・ ・ 4,400,000	
正会員	・ ・ ・ 4,020,000	32社
賛助会員	・ ・ ・ 200,000	5社
新規加入	・ ・ ・ 180,000	7のランク2社の目標
・ ステッカー・POP売上	・ ・ ・ 1,010,000	ステッカー計1万3千枚
・ 調査・研究受託事業（機器評価）	・ ・ ・ 2,875,000	干渉テスト7機種199万5千円、推奨 顔認証4システム88万円
・ 設備証明書発行事業	・ ・ ・ 700,000	65件
2. 収益事業	・ ・ ・ 150,000	
・ 教育事業	・ ・ ・ 150,000	科学保安講習30名受講
3. その他	・ ・ ・ 0	
・ 雑収	・ ・ ・ 0	
今期収入計	・ ・ ・ 9,135,000	
収入計（前期繰越金含む）	・ ・ ・ 14,189,579	

<支出予算案>

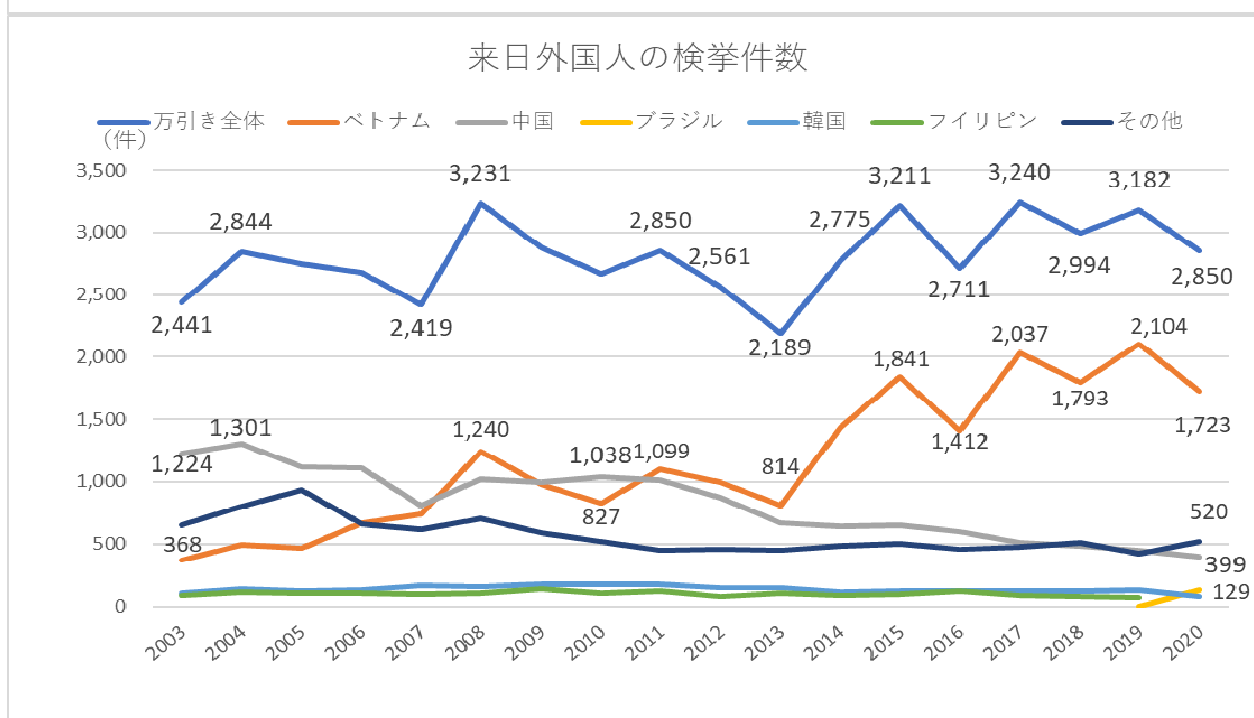
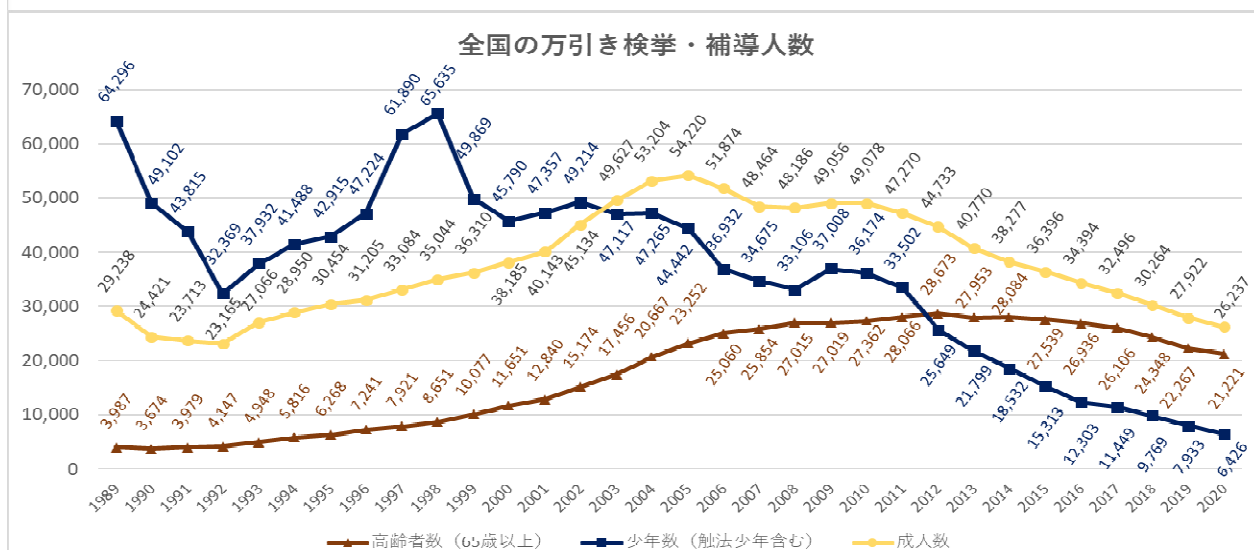
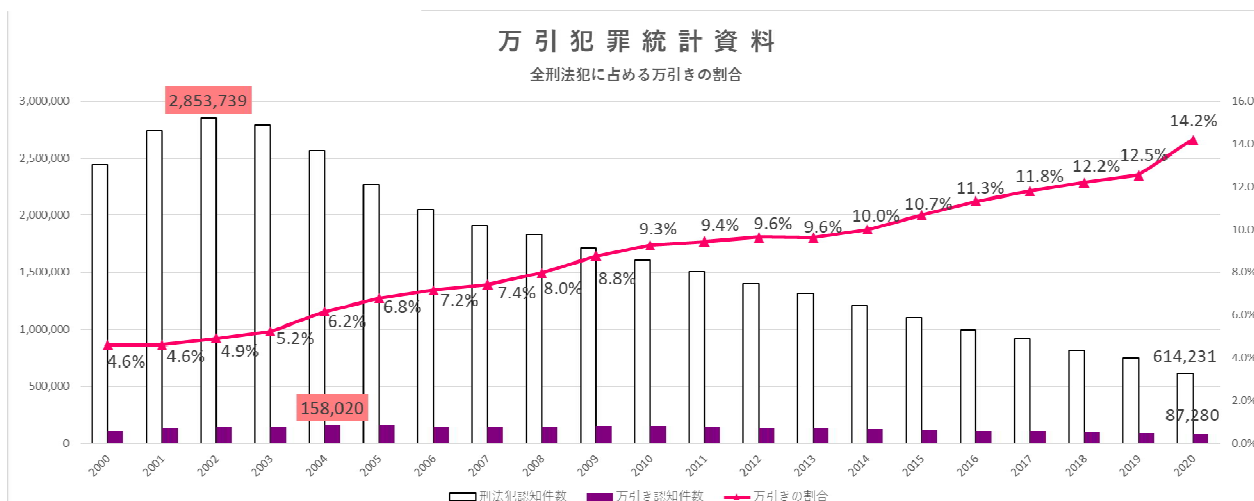
1. 公益事業	・ ・ ・ 7,721,056	
(1) 人件費	・ ・ ・ 305,556	
(2) 家賃	・ ・ ・ 712,800	
(3) 事業活動費	・ ・ ・ 6,324,700	
・ 旅費交通費	・ ・ ・ 70,000	リテールテックOSAKA出張他
・ 通信費	・ ・ ・ 316,000	回線使用料14万3千円、電話代9万3 千円、郵送代8万円
・ 交際費	・ ・ ・ 50,000	団体・講師の土産他
・ 会議費（会場費他）	・ ・ ・ 118,000	会場費8万5千円、お茶代等
・ 事務用消耗品	・ ・ ・ 198,000	PC関連10万3千円、トナー2万5千円、そ の他文具
・ 運賃	・ ・ ・ 134,000	宅配11万円、発送代行料2万4千円

・印刷費(ステッカー・リーフレット)	・・・852,700	POP制作56万1千円、封筒印刷3万円、冊子増刷8万3千円、会員証1万円、認定証2万1千円、協会パンフレット6万6千円、修了証1万円、総会資料2万2千円、感謝状4万3千円他
・宣伝広告費(HP・広報・調査)	・・・1,884,000	35号36号会報28万円、HP13万円、セキュリティ産業新聞広告4万、セキュリティショー38万円、リテールテックOSAKA22万、万防機構会報広告2回24万円、PIA推進調査23万円、冊子制作12万円、委員会活動7万円、ロス対策テキスト15万円他
・支払手数料	・・・25,000	
・租税公課	・・・110,000	一般社団の申請費用
・雑費	・・・10,000	
・図書費	・・・86,000	新聞関係6万6千円、図書代2万円
・会費	・・・121,000	万防機構5万円、日本心臓ペースメーカー友の会1万円、小売業関係5万円他
・機器評価(干渉試験/顔認証)	・・・2,350,000	北大テスト7機種182万円、推奨顔認証審査講師33万円、審査会場費20万円
(4)総会費用	・・・378,000	会場費30万円、車代6万円、お土産代1万8千円
2. 収益事業	・・・1,328,356	
(1)人件費	・・・305,556	
(2)家賃	・・・712,800	
(3)収益事業等の制作費	・・・290,000	科学警備ステッカー29万円
(4)予備費	・・・20,000	
合計	・・・9,049,412	
次年度繰越残高	・・・5,140,167	

西暦 2021 年度
令和3年度(第二十期)予算案

収入			支出		
	(昨年度実績参考値)	予算		(昨年度実績参考値)	予算
前期繰越額	3,161,445	5,054,579	1. 公益事業	5,851,438	7,721,056
1. 公益事業	8,700,300	8,985,000	(1)人件費	305,556	305,556
(1)会費収入	4,480,000	4,400,000	(2)家賃	694,910	712,800
正会員 32社	4,020,000	4,020,000	(3)事業活動費	4,527,394	6,324,700
賛助会員 5社	200,000	200,000	①旅費交通費	19,150	70,000
新規加入 2社	260,000	180,000	②通信費	316,509	316,000
(2)総会会費・新年会会費	0	0	③交際費	43,864	50,000
(3)ステッカー・POP売上	2,055,300	1,010,000	④会議費(会場費他)	124,408	118,000
(4)調査・研究受託事業(干渉/顔)	880,000	2,875,000	⑤事務用消耗品	157,147	198,000
(5)設備証明書発行事業	1,285,000	700,000	⑥運賃(宅配・メール便)	99,714	134,000
2. 収益事業	108,000	150,000	⑦印刷費(ステッカー・リーフレット)	681,008	852,700
(1)教育事業	108,000	150,000	⑧宣伝広告費(HP・広報・調査)	2,095,223	1,884,000
(2)出版事業	0	0	⑨支払手数料	23,870	25,000
3. その他	50,038	0	⑩租税公課	93,573	110,000
(1)受取利息	38	0	⑪雑費	23,962	10,000
(2)雑収	50,000	0	⑫図書費	143,966	86,000
(単年度収入計)	8,858,338	9,135,000	⑬福利厚生費	0	0
			⑭会費	111,000	121,000
			⑮機器評価(干渉試験/顔認証)	594,000	2,350,000
			(4)総会費用	323,578	378,000
			2. 収益事業	1,113,766	1,328,356
			(1)人件費	305,556	305,556
			(2)家賃	694,910	712,800
			(3)収益事業等の制作費	113,300	290,000
			(4)予備費	0	20,000
合計	12,019,783	14,189,579	合計	6,965,204	9,049,412
			次年度繰越残高	5,054,579	5,140,167
総計	12,019,783	14,189,579		12,019,783	14,189,579

万引に関する最新統計



警察庁統計より

…………… 愛と忍耐と決意 * つながる心 ……………



愛する地域の大切なお店・従業員さんが万引や不明ロスで困っている
そのために、万引防止システムをご提案し続けてきた

ある時、「EASは安全なの・・・」「お客様を疑うことになるので・・・」と言われた
ある時、顔認証は「個人情報では？・・・」「風評被害なるかもしれないので・・・」と言われた

皆様にご理解いただけるよう、学び、やるべきことをやり遂げてきた
「新宣言の発出」「EASと医療機器との干渉試験」「推奨顔認証システム制度」「JEAS講習会」
「認定工業会」「認定個人情報保護団体」「JEAS個人情報保護指針」「対象事業者認定」

さらに、国際社会に向けても、その使命をまっとうしてきた
「万引対策強化国際会議」や「京都 kongress」への参加、「中国防損協会」との会合

リテールソリューションとロス・プリベンションの両立を目指し
お店・地域の皆様のお役に立ちたいという会員総意の決意‘つながる心’をもって、進むべき道
を決めてきた

20年もの歳月、支え続けていただいた皆様への感謝、という燈明を持って
私はJEASとともにつながる心で、この道を照らし歩き続けていく

6月展示会・セミナー延期のお知らせ

◇ 本年6月10日(木)～11日(金)に出展を予定していた日経リテールテックOSAKAは、新型コロナウイルスの感染状況の改善ならびに緊急事態宣言の解除見通しが立たない現状に鑑み、上記日程が延期となりました。新会期は、本年10月28日(木)～29日(金)インテックス大阪で予定されております。
<https://messe.nikkei.co.jp/rs/>

同会場で予定しておりましたJEASセミナーを「PIAの観点から、入退室管理(顔情報含む)の海外サーバー利用及び画像シミュレーション・サービスの海外サーバー利用の注意点」(仮題)も延期となりました。